

RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY EXTENSION CENTER

酪農学園大学社会連携センター

2021年度

市民公開講座



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY
酪農学園大学
<https://www.rakuno.ac.jp>



2021年度 講座一覧

対面講座

開催日時	内 容
5月15日(土) 13:00～15:15 2 3 4 12	◆食の講座 会場 札幌市教育文化会館 ○ テーマ:「生き物と食べものー生命と食を考えるー」 講師:石井 智美(食と健康学類 教授) ヒトは「食ること」で生命を繋いできました。ヒトの歴史とは、換言すると「飢えとの闘い」でした。我々の祖先は身近なものから食べることが出来るものを選び、「火を使う(料理する)」ことで進化してきました。そして野生動物の中から選抜して家畜化を試み、乳・肉を利用してきました。そこには経験に裏打ちされた発酵を活用した驚きの知恵が満ちています。学際的な見地から、家畜と食に関わる最新の知見を紹介します。 ○ テーマ:「チーズとヨーグルトー作る技術と美味しさの秘密ー」 講師:竹田 保之(食と健康学類 教授) チーズやヨーグルトは人類史上最も古い加工食品の一つとも言われています。しかしながら、これらの乳製品の製造や味の変化に関する科学的なメカニズムが分かってきたのは、それほど昔のことではありません。本講座では、チーズやヨーグルトをもっと楽しめるよう、作る技術と美味しさの秘密、そしてこれらの乳製品製造には欠かせない乳酸菌の機能について解説しながら、チーズとヨーグルトの奥深さについて知ってもらおうと思います。 対象 小学5年生～一般 定員 50名 受講料 無料 申込締切 4月23日(金)
7月10日(土) 10:00～14:30 4 11 15	◆円山動物園体験講座 会場 札幌市円山動物園 ○ テーマ:「熱帯に生きるゾウやオランウータンの野生での暮らしを考える」 講師:金子 正美(環境共生学類 教授) 2019年、円山動物園に4頭のアジアゾウがやってきました。このゾウたちは素晴らしい環境の中、専門の飼育員に育てられています。では、このゾウたちの野生での暮らしは、どうなのでしょう？ 今、マレーシアのボルネオ島では、油ヤシのプランテーションの開発などにより、ゾウの生息地が脅かされています。これにより、彼らに絶滅の危機が迫っていると同時に、人や農地への被害も増加しています。本講座では、ゾウやオランウータンの野生での生活と動物園での生活を学び、生物多様性の保全について考えます。 対象 小学5年生～一般 定員 40名 受講料 1,000円 申込締切 6月18日(金) ※入園料 大人(高校生以上)800円 高校生は証明書の提示で400円。中学生以下、札幌市内居住の70歳以上の方は証明書の提示で無料となります。 ※現地集合、現地解散(交通費・入園料は個人負担)となります。 ※入園料は変更になることがあります。
7月31日(土) 10:00～11:30 4	◆楽しい理科実験講座 会場 江別市民会館 ○ テーマ:「でんぷんおもしろ実験室」 講師:小野寺 秀一(食と健康学類 教授) みなさんは、毎日ごはんやパンなど食べていますよね。その中に含まれているのが今回お話するでんぷんです。でんぷんは、ごはんなどの食べ物だけでなく、いろいろなところに含まれています。みなさんといっしょに身の回りのでんぷんをさがしてみましょう。でんぷんがかくれていてもヨウ素液という液体ですぐに見つけられます。さあ、みなさんの予想が当たるかどうか、ためしてみましょう。 対象 小学3年生～小学6年生のお子さんを含む個人またはグループ ※1グループ3名までとさせていただきます。 ※お子さん(小学3年生～小学6年生)のみの受講は可能ですが、大人の方のみの受講はできませんのでご了承ください。 定員 10組 受講料 1グループ1,500円 申込締切 7月9日(金)
10月30日(土) 10:00～11:30 4 11 15	◆野生動物講座 会場 江別市民会館 ○ テーマ:「野生動物管理における人間事象(Human Dimension of Wildlife management)」 講師:立木 靖之(環境共生学類 准教授) 昨今、野生動物の住宅街進出に関するニュースや記事をよく目にします。こういったことの対策では地域住民の意識や自治体としての取り組みなどが重要とされています。人間社会と野生動物との関連を「人間事象(Human Dimension)」と呼ばれることを皆さんはご存じでしょうか。 本講座では「野生動物管理における人間事象(Human Dimension of Wildlife management)」について、北海道におけるアーバンディア(本来の生息適地でない市街地に出没するエゾシカ)の様々な事例を用いながら解説します。 対象 小学5年生～一般 定員 50名 受講料 1,000円 申込締切 10月8日(金)

12月4日(土)

10:00~11:30



◆気象学講座 会場 江別市民会館

○ テーマ:「気候システムにおける極域の役割と地球温暖化の影響」

講師：馬場 賢治（環境共生学類 准教授）

地球温暖化の影響を大きく受けている地域として、雪や氷が覆う山岳や極域の雪氷圏が挙げられ、気候システムに大きく寄与し、気候の安定化には欠かせない存在です。雪氷圏の重要な役割と現状について紹介します。

対象 小学5年生～一般 定員 50名 受講料 1,000円 申込締切 11月12日(金)

2022年

2月26日(土)

10:00~11:30



◆家庭菜園講座 会場 江別市民会館

○ テーマ:「トウモロコシの分類と適した栽培方法について」 講師: 亀岡 笑(循環農学類 講師)

「トウモロコシ」は北海道での生産が盛んで、家庭菜園で栽培されている方も多いと思います。本講座では、トウモロコシがメキシコで誕生してから世界中に親しまれる作物になるまでの来歴、さらに、実はトウモロコシは6種類もの特徴的なグループに分類されることなどをご紹介します。講座後半では、トウモロコシ生産が北海道で盛んな理由をはじめ、特にスイートコーンに焦点を当て、適切な栽培方法について生理的特徴とあわせて解説します。

対象 小学5年生～一般 定員 50名 受講料 1,000円 申込締切 2月4日(金)

オンライン講座

公開日	内 容
6月14日(月)～ 6月25日(金) 時間:40分程度	◆フィールド講座 ○ テーマ「酪農学園大学 夏の自然観察会 ～酪農学園大学の身近な自然を学ぼう～」 講師:金子 命(環境共生学類 助手) 酪農学園大学は都市近郊にありながら、延べ135haの敷地の中に370種以上の植物を観察することができます。本講座では酪農学園大学の自然環境やそこに自生する植物たちの特徴・生活史を、実際のフィールド実習にも用いられる南縁緑地や野外礼拝堂などを中心に解説します。オンライン開催となっておりますので安心・安全に学内をご覧くださいことができます。ぜひ一緒に酪農学園大学の中を散策してみませんか。 対象 小学生～一般 受講料 無料 申込締切 5月31日(月)
11月1日(月)～ 3月31日(木) 時間:40分程度	◆運動講座 ○ テーマ「自宅でもできる運動講座」 講師:山口 太一(食と健康学類 教授)・柴田 啓介(循環農学類 助教) 2020年は新型コロナウイルスの感染拡大によって我々の行動の大部分が制限されてしまい、運動不足となった方々も多いのではないのでしょうか。しかし、このような状況だからこそ体力を高めるために運動が必要となります。本講座は、運動の効果を知らいただく講義と室内で簡単にできる運動の実践をオンラインで行います。自宅で適度に身体を動かして体力を高めませんか。 対象 小学5年生～一般 受講料 無料 申込締切 10月18日(月)

◇ 新型コロナウイルス感染拡大防止のためのご協力のお願い ◇

- ・受講される方は、飛沫感染等を防ぐためマスクの着用をお願いいたします。
- ・受講当日37.5度以上の発熱、倦怠感、咳など体調がすぐれない場合は、受講をお控えください。
- ・過去14日以内に海外から帰国、入国された方の受講はお控えください。
- ・身近な方（ご家族、ご友人、職場の同僚など）に新型コロナウイルスに感染された方、もしくは疑いのある方がいらっしゃる場合の受講はお控えください。
- ・講義中、換気のためにドアの開放をする場合がございますので、体温を調節できる服装でお越しください。
- ・資料が置いてある席にご着席ください。
- ・今後の感染の広がりに応じて、やむを得ず講座を中止する場合がございますのでご了承願います。

お申込み方法

FAX

添付の「市民公開講座 受講申込書」をご利用ください。

はがき・メール

下記項目をご記入の上、お申込みください。

- ①申込講座名 ②郵便番号・住所 ③氏名(フリガナ) ④性別 ⑤生年月日・年齢 ⑥電話番号
⑦E-mail(オンライン講座の場合は必須) ⑧道民カレッジ生の方は手帳番号

ホームページ

<https://exc.rakuno.ac.jp/regional/study.html>または、以下のQRコードからアクセスし、申込フォームに必要事項を明記の上お申し込みください。

- お申し込み受付後、有料講座の場合は約1ヶ月前、無料講座の場合は約10日を目処に『開講のご案内』を送付いたします。なお、オンライン講座はメールでの送付となります。
- 有料の講座につきましては『開講のご案内』に**払込取扱票**を同封いたします。大変お手数ですが、所定の期日までに最寄りの郵便局にて受講料をお振込みください。なお、一度ご入金いただいた受講料は、いかなる場合にも返金できませんのでご了承ください。

お願い・注意事項

- 受付は先着順となります。申込後、やむを得ず受講できなくなった場合には、事前にご連絡ください。
- 受講者が一定の人数に達しない場合など、やむを得ない事情で開講できない場合や、会場・日時・講師および講義内容に変更が生じる場合がございます。
- 講座風景を撮影し、本学ホームページ・印刷物等に使用させていただく場合があります。
- 感染症対策のため酪農学園大学を会場とすることができません。ご了承ください。
- 道民カレッジ、えべつ市民カレッジとの連携講座についてはお問い合わせください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



酪農学園大学はSDGsの達成に貢献していきます。

問い合わせ・申込先

〒069-8501 江別市文京台緑町582番地
酪農学園大学社会連携センター 地域連携課
TEL: 011-388-4131 FAX: 011-387-2805
E-mail: rg-ext@rakuno.ac.jp
URL: <https://exc.rakuno.ac.jp/regional.html>
受付時間: 月曜日～金曜日 8:30～17:00



酪農学園大学は、2014年度(公財)日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価において大学評価基準に適合していると認定されました。

2021.3 発行